

[011] 比較社会文化研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/4495903>

出版情報：比較社会文化研究. 11, 2002-03-15. 九州大学大学院比較社会文化研究科
バージョン：
権利関係：

編集後記

行く月も残りわずかの雪の日に、この『比較社会文化研究』第11号の編集後記を考えています。現時点で投稿数十二編。二一世紀最初の年を締めくくる集大成がこのように多数、本誌に寄せられましたことを、厳粛に受け止め、以降の編集の励みにしたいと思います。

さて、本研究科学生数の増加にともない、今号は四〇部増やして五四〇部を発行する予定です。このうち大部分が学生と教官に配布されるほか、八〇部以上が全国の大学図書館に発送され、配架されることになります。本研究科から発信される「知」の痕跡として、あるいは新たな「知」を紡ぐコミュニケーションツールとして、成長を続けている本誌の存在を内に外にアピールしていきましょう。

本号が発行されるのは、正門脇に数本残っている桜、大学院棟沿いに並ぶ一重咲き、八重咲きが、ちょうど満開に咲き誇っている頃でしょうか。まだそれには早い時期、つぼみがついたばかりの幹はその内に、サクラ色のエキスをたっぷり準備していると聞きます。今、私の手元にも、一字一句にこだわりながらじっくりと、花開く準備をしている原稿があります。これをお届けする春が、待ち遠しくてなりません。

最後になりましたが、今回も、執筆者ならびに関係各位の方々にご協力いただきますことを、心から感謝しております。引き続き、御指導賜りますよう、よろしくお願いいたします。

(畑中 佳恵)

『比較社会文化研究』第11号

2002年3月15日発行

編集委員／中村 智、畑中 佳恵、市丸 祥子

発行／九州大学大学院比較社会文化学府 代表者／高田 和夫
福岡市中央区六本松4-2-1 (〒810-0044) TEL092-726-4524
Graduate School of Social and Cultural Studies, Kyushu University
4-2-1 Ropponmatsu, Chuo-ku, Fukuoka 810-0044, Japan